

令和 4年11月22日
秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所
能代河川国道事務所

冬タイヤ 装着率平均は未だに9割弱 ～秋田県内の直轄国道峠部3地点で調査（11/21 実施分）～

地点毎の装着率

3地点の平均	86.9%	（前年60.7%、前回68.8%）
国道46号 仙岩峠付近（野中交差点（仙北市田沢湖生保内））	85.8%	（前年77.0%、前回78.7%）
国道13号 雄勝峠付近（新万石橋交差点（湯沢市横堀））	96.0%	（前年74.0%、前回72.0%）
国道7号 矢立峠付近（白沢交差点（大館市白沢））	79.0%	（前年31.0%、前回55.0%）

※各調査地点毎に四捨五入しているため、3地点の平均値と合わない場合があります。

※過去の装着率については、別添をご覧ください。

【調査趣旨】

秋田県内では、平成16年度から初冬期の11月を「冬タイヤ装着月間」として早期の冬タイヤ装着を促す運動を実施してきたところです。

本調査は、3地点の交差点部において1地点につき概ね100台、信号で停車している車両を目視で確認し、冬タイヤ等（全車輪に滑り止めの性能を有するタイヤ又はチェーンを取り付ける等、滑り止めの措置を講じている車両）を装着している車両をカウントしています。

たった1台の冬タイヤ未装着車が雪道で自力走行不能（スタック）となることで、大渋滞を引き起こすかも知れません。

“まだ大丈夫”と思わずに、冬タイヤ装着で安全で確実な冬道運転を！

<記者発表会>

秋田県政記者会、横手記者会、大仙市地方紙、秋田建設工業新聞社、建設新聞社秋田支局、能代記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局

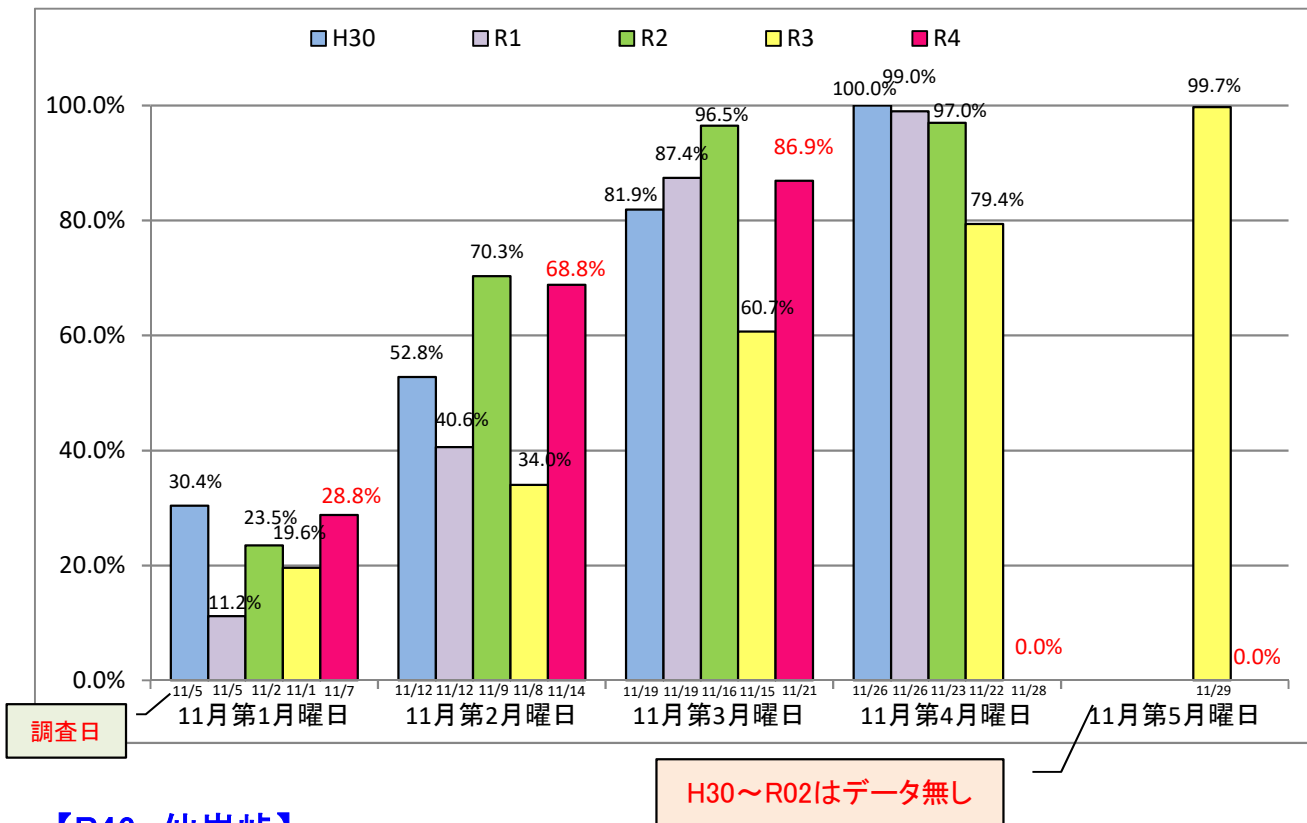
秋田河川国道事務所 副所長（道路） やまもと さとし
山本 賢
代表電話018-823-4167（内線205）

湯沢河川国道事務所 副所長（道路） さいとう まこと
齋藤 信
代表電話0183-73-3174（内線205）

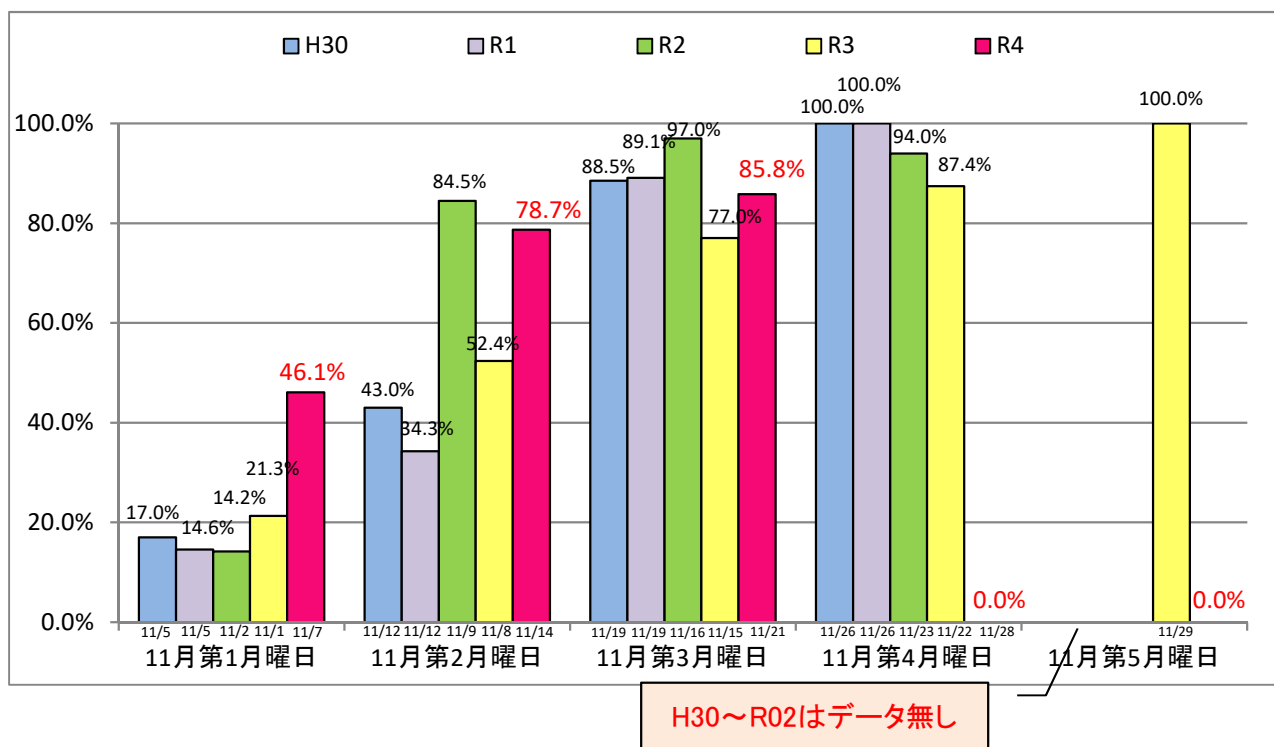
能代河川国道事務所 副所長（道路） ささき みのる
佐々木 稔
代表電話0185-70-1001（内線205）

○冬タイヤ装着率【平成30年度～令和4年度の比較】

【3地点合計】

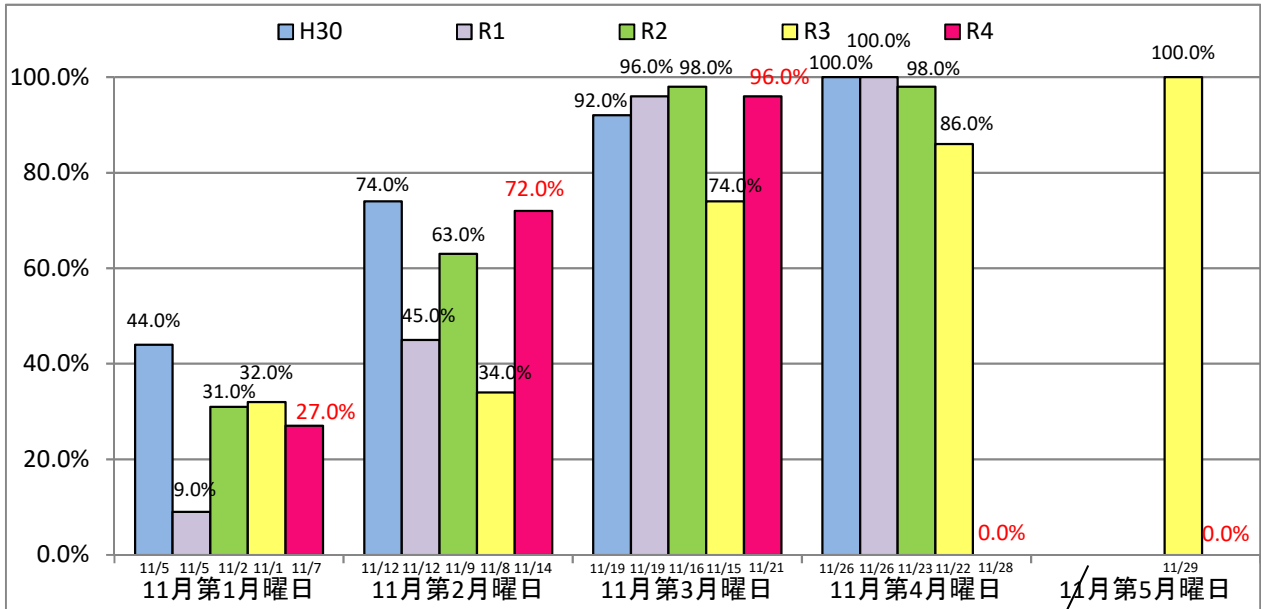


【R46 仙岩峠】



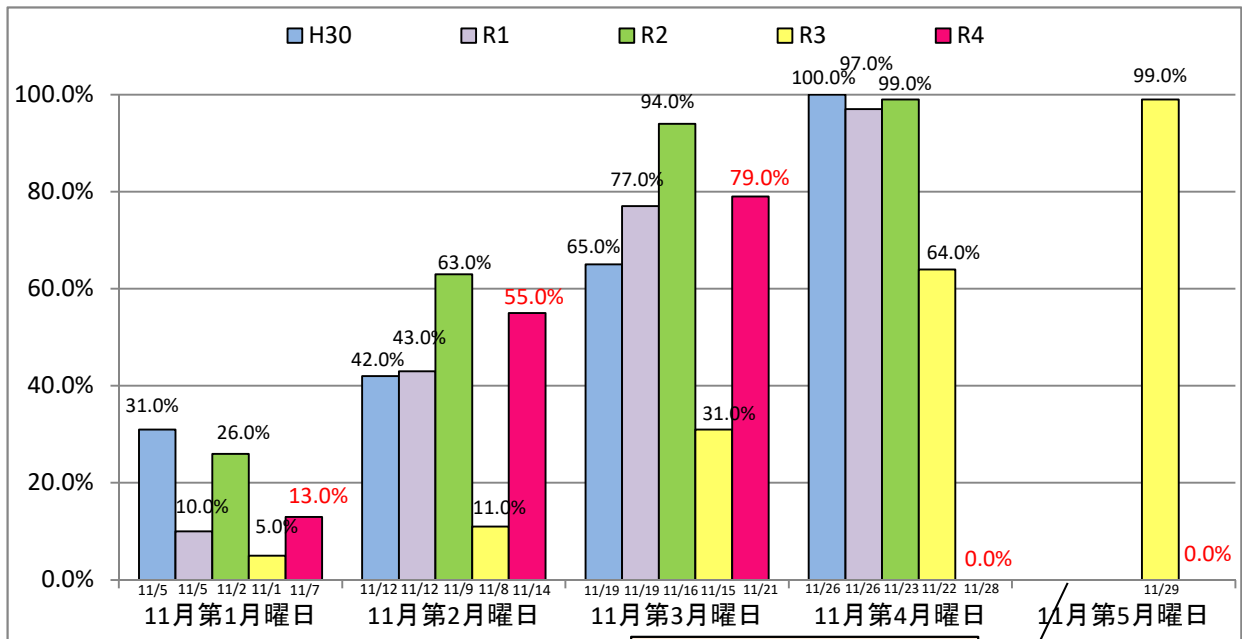
○冬タイヤ装着率【平成30年度～令和4年度の比較】

【R13 雄勝峠】



H30～R02はデータ無し

【R7 矢立峠】



H30～R02はデータ無し

H30～R02の3年間は、第4週までに装着率が概ね100%に達しており調査を終了したため、11月第5週のデータがありません。